

2021 年度卒業生キャリアアンケート

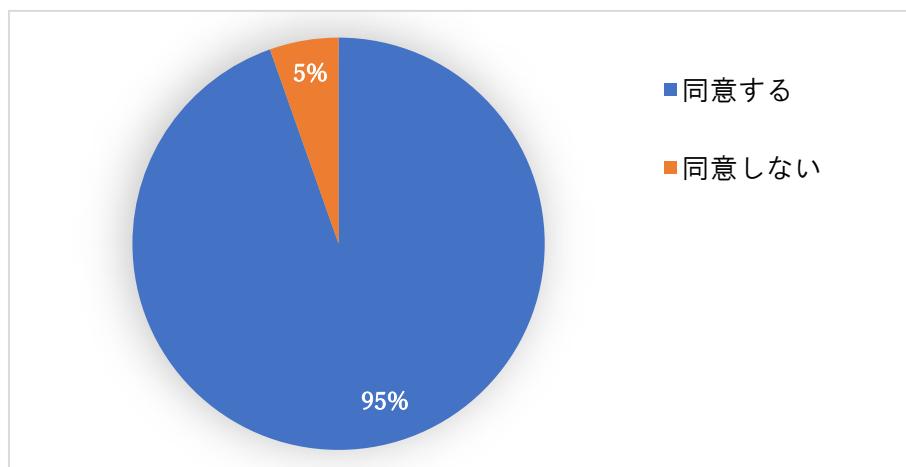
■回 答 期 間: 2021 年 9 月 2 日(木)~9 月 27 日(月)

■アンケート対象者: 349 名(2021 年 3 月卒業生、同窓会)

■アンケート回答数: 74 名

■回 答 率: 21.2%

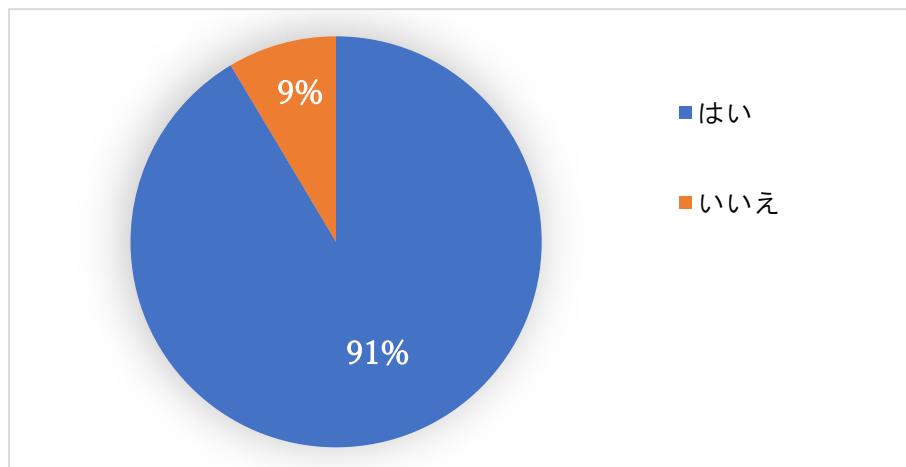
- 個人を特定できる情報を除く回答の公表に同意いただけますか。



問1. 氏名・卒業年度(若しくは学籍番号)について教えてください。

個人情報のため、省略

問2. 現在、仕事をしていますか。

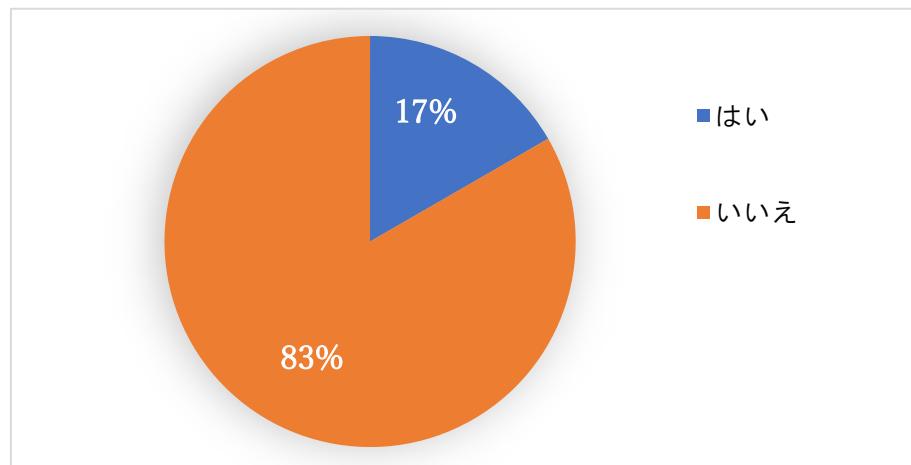


問3. 現在の勤務先について教えてください。

個人情報のため、省略

問4. 問2で「いいえ」と回答した方に伺います。

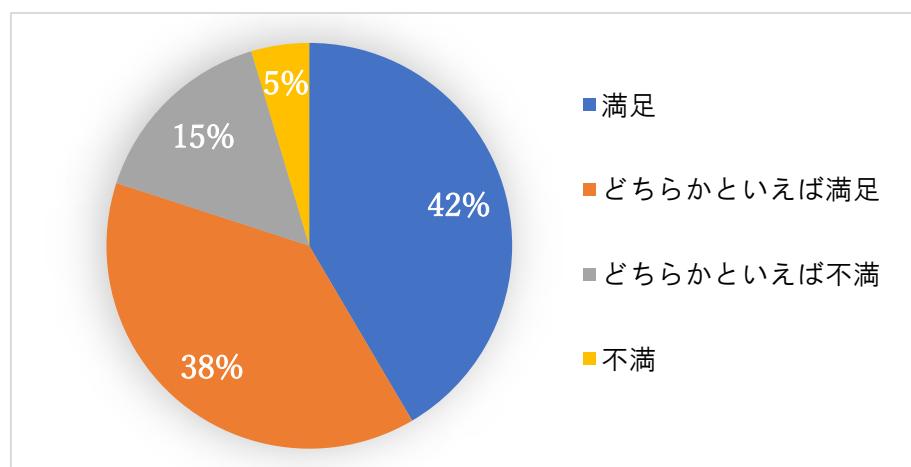
現在、進学していますか。



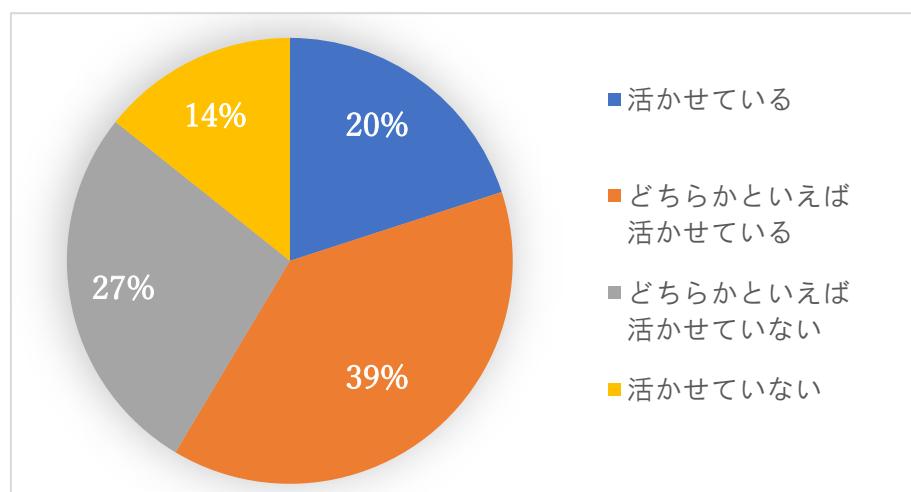
問5. 現在の進学先について教えてください。

個人情報のため、省略

問6. 就職先若しくは進学先に満足していますか



問7. 現在、在学時の学修は活かせていますか

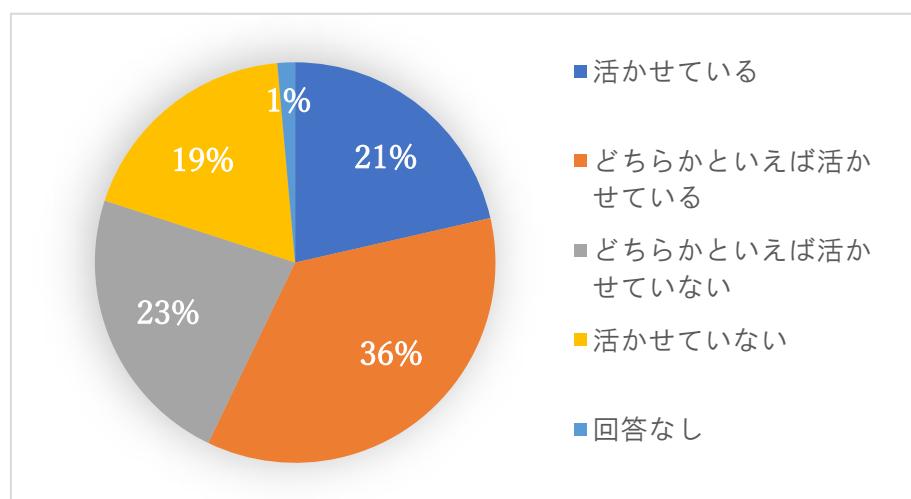


問8. 「活かせている」「どちらかといえば活かせている」と回答の方に伺います。

科目名若しくは具体的な活動を記入してください。【一部抜粋】

- 卒業研究、情報処理演習
- パソコンの基本的な操作
- MOSの資格を取れてよかったです
- 事務仕事でパソコンを使うので、パソコンの基本的な使用は出来る。
- ホームページ制作
- 中国人実習生との挨拶、単語レベルの会話
- プログラミング関連の授業
- コミュニケーション能力が行かせている
- 憲法、民法
- Excel、Word、PowerPoint の操作。
- 営業という仕事柄、マーケティングの理論や貸借対照表の読み方などは必ず必要となってくるため、大学でそれらを学べたことはとても役立っている。
- 国際文化学科
- マーケティング
- 統計学
- 留学、資格取得
- 中国語学習と中国留学
- 情報処理演習／情報システム／マーケティング
- 課外活動
- 情報系の講義は活かせていると思います
- ゼミの活動。
- オンラインも実際仕事で使うことがあるので、学生時代に何度もやっていたのは今に活きていると思います。
- サークル活動での知識が活かせる場面がある。
- 文章表現や情報処理演習の授業が役立っている
- プログラミングの科目(C, VB)
- 経営戦略
- キャリア支援の科目
- 社会人の実情に触れられた良い機会だったから。”
- 政治学・市民社会論・平和論・国際政治学・日本政治史
- ゼミのグループワーク、情報処理(Excel と Word のもの)、心理学
- 書類作成におけるエクセル等の活用
- 英語
- 多くはないが外国語で接客する場面があります。
- 情報システム、ネットワーク
- IT 知識
- 簿記、基本情報処理演習
- 英語学習、情報処理演習

問9. 現在、在学中のキャリア支援は活かせていますか



問10. 在学生に伝えたいこと(修学・就業の心構えなど)があれば、ご記入ください。

- 転職しても当たり前のような時代になってきましたが、新卒は 1 度きりです。後悔しないように自分を見つめ直して、これから先の未来のことを一生懸命考えて頑張ってください。
- 働いて見てから、「これをやりたい」と気づける人は案外多いです。働くまでの学生生活を何年先の自分に目標を定めて使うのかを決めて、日々過ごすと有意義に過ごせるようになりますよ。でも、見つからなくても大丈夫です。就業の時までに決めなくてはならないわけではないので。
- 例え人から「変だ」と思われようと、自分が決めたことからは逃げない。他の人に流されず、最後まで一筋にやり抜く。右往左往し成功や挫折を繰り返すことで突破力が身につく。歳をとるにつれ、突破力、決断力のある人には次のステージへの道が開けていくように感じます。
- コロナ禍の今、どうしようもないかもしれません、学生のうちにたくさん遊んでいろんなことにチャレンジしていろんな経験をし、様々なことを学んで下さい。頭が良いか悪いなどは関係なく、今までの自分の経験から物事を考え、相手を思いやれるか、自分と違った意見を受け止められるかなどが社会では大切になってくると思います。
- この会社は元々第一志望でしたが、試験内容を理由にとても自信がありませんでした。ですが、受けないよりは受け不採用になる方がスッキリすると思って受けました。結果的には採用して頂けたので、本当に入りたい会社があるなら思い切って受けてみてください。
- インターンシップや企業訪問などは、学生のうちに沢山しておくと今後のキャリアに活かせると思います。頑張ってください。
- 大学での面接練習などを全く利用しなくても、就職はできます。しかし、採用時の募集内容をしっかり確認しないと、後悔することにもなりかねないので、細かいところまで気をつけてください。
- なるべく早くに就職先を決めること、公務員志望の方は忙しいかもしれません、滑り止めの企業に幾つか応募しておくこと。
- 企業研究や業界研究は確かに大切だが、頑張りすぎなくても良いと思う。企業や業界のことは入ってからの方がよくわかる。むしろ入ってからでないとわからない。会社選びの判断材料か履歴書の素材くらいに考えればいいと思う。
- 新卒カード、大切にしてください。
- 在学中に進路決まらなくても、なんとかなる
- めげずに頑張って下さい
- 元気な挨拶ができるかどうかが、実はとても大切です。
- 先生の話を一語一句逃さず、書き残す心構えで授業を受けてください。上司からの指示やアドバイスを記録することは、仕事をする上で 1 番大切です。今から慣れましょう。
- 色々と経験できることはしておくべき。人付き合いは上手い方がいい。
- 就職活動を頑張って、残りの大学生活を楽しんでください。

- 会社は本当に入ってみないと分からないことが 9 割以上です。人事部ではなく、できることなら実務に着いている人のリアルな話を聞かせてもらえる機会があるなら、聞いた方がいいです。業界や入る会社にもよると思いますが、過度な期待を持って入社することはお勧めできません。精神的にタフであることが求められます。
- 少額でも良いから貯金大事です。
- 私が就職活動を行った時代とは、だいぶ変わってしまいましたが、在学生の皆さんには諦めることなく日々前向きに取り組んでほしいと思います。不安定な世の中ですが、頑張ってください。応援しています。”
- 早めに行動しましょう。
- コミュニケーション能力が一番大切。サークルやアルバイトである程度身につけておいた方がいい。学力や資格は二の次で構わない。
- 気楽にやりましょう。
- いろんな業種を調べるべき
- 悔いのない就活を
- 本当に自分のしたいことはなにか。その会社は自分をちゃんとみてくれるのか。平均年齢など
- 自分のしたい事とは別に、いろいろな職業や物事に目を向けたほうがいいと思います。新しくやりたいことが見つかるかもしれませんし、「極めてみたい」「挑戦してみたい」と思うような考えが生まれるかもしれません。就学・就業ともに視野を少し広げて、さまざまなことに触れてみてください。
- 自分が、「興味がある」と思うことを仕事にすると、社会人生活を楽しめると思います
- コロナ禍により、仕事環境は大きく変わっています。それを踏まえた上で自分のやりたい事に素直になるのも大切だと思うので、諦めず頑張ってほしい
- 志望業界は自分が本当に興味のある分野を選んだ方がいい。
- 将来についてしっかり考えてください。どうなりたいのかはっきりした目標を持っている方がいいですよ。
- 面接は自分の本心を打ち明ける場だと思って臨むことをお勧めします。その本心を受け入れてくれる会社があなたにあった就職先なのではないでしょうか。
- 何か自分で答えが出せそうにない時は、人に相談するのが吉です。
- 職場環境は可能な限り把握しておいたほうがよい。自分が1日の大半を過ごす居場所を過ごしやすくするためにも！
- 行きたい業界が決まっているなら、その業界に向けた勉強を早めにした方が良いと思います。(資格など) 就職活動が始まると中々時間が取れない可能性があるため、早いうちから進路について考えた方が良いです。
- 「給料が高い・福利厚生がいい」という理由で企業を選ぶことは、絶対とは言いませんが、人によってはやめたほうがいいかと思います。理由を簡単にいうと、「給料高い」というのは、逆に捉えると「残業が多い」からです。私の就職先の場合、福利厚生費がしっかりとしていて休みも多いです。会社自体も「休め」という雰囲気を出してきますし、会議とかがなければ突然休んでも、連休を取っても問題ありません。上司が「休んで」と指示してくるくらいに休みに関してはホワイトです。しかし、仕事量が多くて残業している人も多くいます。一人当たりの仕事量が本当に多くて、残業時間を 45 時間ギリギリまで詰める人が多いです。仕事が好きな人や、残業が好き・苦でない人は「給料が高い」ことを基準に選んでもいいと思います。それよりも、1 番は「人間関係かな」と思います。上司といい関係が築くことで、業務量が多くても手伝って貰えたりするので、企業選びで 1 番大事なのは「職場の雰囲気」や「人間関係」なのかもしれません。
- 自分がどんな風に働きたいのか、仕事をしたいのかを明確にしておくといいと思います。
- 自分は「やりたいことを仕事にしよう」というより「この仕事で頑張ろう」と思えるかどうかを基準に就活をすすめました。
- 自分自身が勤務する業界のことを知っておくといいと思います。
- 福利厚生や社名で選んでいると見つけられない優良企業もあるので、いろんな会社を知って下さい。
- キャリアセンターは活用した方が良い
- インターンシップ等に参加しておくことで、いい意味で入社後のギャップが少ないのでイベントの参加は大事だなと思いました。